

2013年10月25日  
SCSK株式会社

---

## 「キャリア支援企業表彰 2013～人を育て・人が育つ企業表彰～」の 厚生労働大臣表彰企業に選定されました

---

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役会長兼 CEO : 中井戸 信英、以下SCSK)は、このたび厚生労働省が主催する「キャリア支援企業表彰 2013～人を育て・人が育つ企業表彰～」において、従業員の主体的なキャリア形成を積極的に支援している企業として、厚生労働大臣表彰企業の一社に選定されたのでお知らせ致します。

この表彰制度は、職業生涯の長期化、産業構造の変化などを背景に、働く人が自らの能力を高め、希望するキャリア(職業経歴・働き方)を形成していくことがますます重要となっている状況下、従業員のキャリア形成を積極的に支援して他の模範となる企業をたたえ、その取り組みを広く周知・普及させることを目的として厚生労働省が創設したものです。

第2回となる2013年度は、全国78社の企業などから応募があり、有識者などによる審査委員会での審査の結果、SCSKを含む10社が選定された旨、厚生労働省から発表が行われました(2013年10月24日付)。

審査において、SCSKは「働きやすい、やりがいのある」会社づくりを目指し、社員一人ひとりが自発的に成長し続ける仕組みの整備と充実したワークライフ・バランスの実現を推進している点が高く評価されました。

SCSKでは、「スマートワーク・チャレンジ20」と題し、有給休暇取得20日+平均月残業時間20時間(前年度比平均20%減)を目標に意識改革に取り組んでおり、業務効率化と共にワークライフ・バランスの実現を目指しています。また、専門性認定制度、専門能力・階層別研修等(年間約300コース)をはじめ、自らの現状と目標感の可視化や自発的・主体的な成長を促進する仕組みを整備し、全社員を対象とした包括的なキャリア開発支援を行っています。

SCSKは今後も、社員のキャリア自律を支援する施策の充実を図り、社員一人ひとりの能力を高めてまいります。

### 【本件に関するお問い合わせ先】

SCSK株式会社 人材開発部 担当 : 小笠原 TEL : 03-5166-1436

### 【報道関係者からのお問い合わせ先】

SCSK株式会社 広報部 担当 : 杉岡 TEL : 03-5166-1150

※ 当表彰制度の管轄・お問い合わせ先は、以下の通りです。

厚生労働省 職業能力開発局 育成支援課キャリア形成支援室 (代表電話) 03-5253-1111

プレスリリース: <http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000026011.html>

<別紙>

キャリア支援企業表彰2013 厚生労働大臣表彰

## SCSK株式会社

所在地 東京都江東区 業種 情報・通信業 従業員数 7,510人

### 「働きやすい、やりがいのある」会社づくりを目指し、社員一人ひとりが自発的に成長し続ける仕組みの整備と充実したワークライフ・バランスの推進

#### 1 「スマートワーク・チャレンジ20」により働きやすい会社への取り組み

情報サービス産業は長時間労働とのイメージを払拭し、有給休暇取得日数20日＋平均月残業時間20時間を目標に、業務効率化と意識改革に取り組む

アイデアコンテストの開催、各課の実態に即した具体的施策の作成など

働き方の改善度合の高い組織を褒賞（削減分残業手当を原資に賞与の特別加算を実施予定）

#### 2 人材公募制度、研修受講など自発的・主体的な成長を促す仕組みを整備

FA、人材公募制度、海外トレーニーなど、自ら成長をデザインする機会の提供

自分に必要なものを選択して受講できる研修体系

自らの現状と目標感について専門性認定制度で可視化

多様性に配慮した研修・フォロー施策（女性ライン管理職は、2018年に100名とする目標）

CDP制度、目標管理と評価を通じた上司との対話、フィードバック・アドバイスによる主体的成長の促進

#### 3 年1回の長期キャリアビジョンと中・短期の目標設定のためのキャリア開発プログラム制度（CDP制度）

キャリア開発シート、一般社員用、上司用の運用ガイドを提示し、部下と上司の対話を促進

#### 4 キャリアアドバイスセンターによるキャリアよろず相談、マネージャー支援の実施

キャリアアドバイザー4名（産業カウンセラー資格所有） 面談実績232名（2012年度）

階層別研修でセッションも担当し、キャリア自律を啓蒙

#### 5 多様な教育機会の提供、自己啓発支援

専門能力研修（4,379名 2012年度人数以下同じ）、マネジメント・階層別研修（2,384名）、共通能力研修（1,724名）、グローバル人材育成（105名）に大別し、年間約300コース提供

さらに、所属部署独自の研修受講、勉強会あり

自己啓発支援として、資格報奨金制度（732名）、語学学習への支援（1,887名）、国内大学院派遣制度などあり

#### 6 専門性認定制度の推進

職種・専門分野で専門性のレベル評価（7段階）、必然的に自己研鑽が求められる仕組み